

評価のまとめ 2020/2 アリス

1. 「はい」が多かった点

100% ⑫ 「こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか」

⑭ 「個人情報に注意しているか」

⑰ 「こどもは通所を楽しみにしているか」

90～95% ① 「こどもの活動等のスペースが十分確保されているか」

② 「職員の配置数や専門性は適切であるか」

⑦ 「支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか」

⑧ 「日頃からこどもの状況を保護者と伝えあい、こどもの発達の状況や課題について共通理解ができているか」

⑨ 「保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか」

⑱ 「事業所の支援に満足しているか」

2. 「はい」が少なかった点

30～40% ⑥ 「放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのないこどもと活動する機会があるか」

⑩ 「父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか」

50～70% ③ 「事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか」

⑮ 「緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか」

⑯ 「非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか」

3. 今後の対応

- ・ 障がいがないこどもたちとの交流については、他の学童や児童館と交流する機会を増やしていく。
- ・ 保護者同士の連携については、保護者会を年1回以上の頻度で開催していくとともに保護者とこどもが参加できるイベントなどを催し、保護者同士が交流できる場を積極的に設けていく。
- ・ 非常時等の対応については、避難訓練を定期的に行っていくとともに、非常時の対応を保護者に対して周知をしていく。